



子ども・子育て会議だより



智頭町教育委員会事務局

平成26年4月18日

第2回智頭町子ども・子育て会議を開催しました

【協議内容】

- ・新たな制度における子ども子育て・支援給付について
- ・地域型子ども・子育て支援事業について
- ・アンケート結果について

事務局から報告・説明を行い、地域型子ども・子育て支援事業については、それぞれ担当者からより具体的に、現在の利用状況、問題点や課題など報告され、今後の検討課題がみえてきました。

●アンケートの意見欄から・・・

- ・子どもの遊ぶ場所が少ないとの意見が多いが、必ずしもそうではない。子どもが外で遊ばなくなっている現状がある。
- ・安心して子どもを遊ばせながら、保護者同士のコミュニケーションの場が必要。
- ・早急に放課後児童クラブの場所、施設の改善必要

●子ども・子育て支援事業

(本町で未実施の事業)

- ・利用者支援事業 ・子育て短期支援事業 ・実費徴収に係る補足給付を行う事業
- ・特定教育、保育施設等への促進に関する調査研究、施設等設置又は運営を促進するための事業
- 今後検討し、必要であれば実施に向けて取り組んでいく。
- ・病児・病後児、一時預かり利用料が保育園入所児と未就園児との格差が大きい。
- ・子育て支援事業については窓口を一本化し、情報提供をしていく必要がある。
- また、“智頭町子育て支援ガイドブック”を全家庭に配布する。
- ・子育て短期支援事業については早急に実施に向けて取り組んでいく。

●放課後児童クラブに対する提案

- ・施設が狭く、子どもたちがのびのびと活動できないのであれば、施設の中だけでなく週1、2回野外で遊べる取り組みを行ってはどうか。野外型の児童クラブができれば、智頭らしくていいのではないか。
- ・保護者が日々余裕がなく、子どもを自由奔放に遊ばせる事ができない状況にある中、子どもたちは小さいころから友だちと一緒に外で遊ぶ楽しさを感じなくなっているのでは・・・。
- ・新たな保育園を野外で遊べる事が可能な位置に新設し、土、日も利用できるようにしてはどうか。また、今ある既存の施設を放課後児童クラブが利用する等一体の流れを考えてみてはどうか。

●その他

- ・山口県に行き子育て支援について学んでこられた議員さんの報告を聞き、次回の子ども・子育て会議で学習してはどうか？
- ・すでにこども園に移行している施設の意見を聞き、今後智頭町の保育園をどうしていくのか検討していくための参考にしてみてもどうか？

●次回は5月23日(金) 18:30～
智頭放課後児童クラブで開催予定です。

議題は ・本町で未実施の子ども・子育て事業について
・今後の方向性の検討他

